

### **【お悩み3】会場に関する課題**

「参加者を広く募りたいが、会場が狭いことがネック」

「今の会場でよいのだろうか」※介護事業所で実施している認知症カフェより

#### **【みなさんからの意見】**

##### ○介護事業所での開催について

- ・市民にとって福祉施設は遠い存在で、まだまだ関係ないと思う方が多い。施設に来てもらうのではなく、地域の居場所に出かけていくことも良いのではないかな。
- ・まちの居場所と一緒に実施することはできないか？施設職員がまちの居場所に出かけ、地域の人たちに事前に認知症について知ってもらい、地域の人に主に関わってもらおうという方法も良いのでは。（施設の人がべったりとつくのではなく）
- ・認知症カフェやまちの居場所運営者が協力して、場所やエリアを行きやすい場所に変更して行うのも良いのではないかな。場所は例えばスターバックス等を借り、方法等を考えて行っていってもよいかもかもしれない。
- ・一定の場場所で開催すると、参加者も固定化し、新しい参加者が入りづらい雰囲気になっているのも気になっている。今後は移動式の居場所の開催も視野に入れている。

##### ○介護事業所を使う利点

食事の提供は、検便を出して保健所の許可を得た。元々デイサービスの施設が調理場としての許可が下りており、食事の提供上ハードルは低かった。

### **【お悩み4】新規参加者が継続してきてもらうためにはどうしたらいい？**

「毎回来てくれている方にとって何が楽しみで来てくれているのかつかめていない。魅力ある居場所づくりをするにはどのようにしたらよいか・・・」

#### **【皆さんからの意見】**

- ・民生委員が「最近、この人出てきてないな？」と思ったら、声掛けをし参加を促す活動をしている。
- ・認知症の方は参加時に次回開催日をお渡ししているが、忘れてしまうので、前日もう一度声を掛けたり、当日再度お誘いしたりと対応を工夫している。